

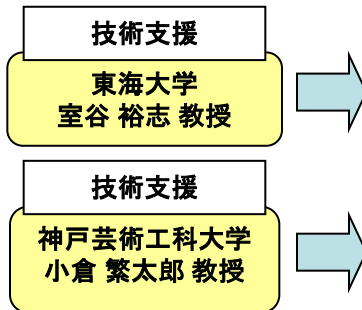
地域	埼玉県川越市	認定日	平成25年10月16日	3-25-220
事業分類	製造(その他の製造業)	テーマ分類	基盤技術	

事業名: 直接式膜厚モニタリング方式を用いた光学薄膜製造装置の事業化

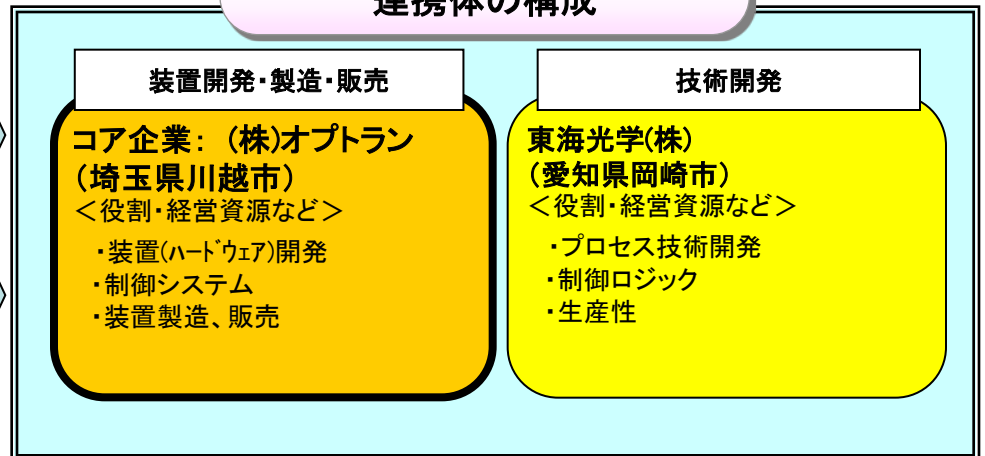
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・当事業は、レーザー光レンズやカメラや眼鏡のレンズ、光学フィルター、ハーフミラー、反射防止膜などを製造する光学薄膜製造装置において、新たな方式を用いた装置の開発と事業化を行うものである。
- ・我が国の光学産業を推進するデジタルカメラ・ムービー、情報モバイル機器、医療機器、計測機器メーカーは、国内光学薄膜フィルタ市場で高いレベルの技術要求に対応し、市場シェアを維持してきた。
- ・光学関連製品のキーデバイスである光学薄膜フィルタは、光の干渉効果を利用しており、その光学特性は屈折率に膜厚を乗じた光学膜厚で決定付けられる。したがって、屈折率の変動が少ない薄膜製造技術に加えて、高い精度で(光学)膜厚を制御できる技術が重要となってくる。
- ・複雑な光学特性や広い波長領域全体で特性が求められるようなフィルタの場合、層数は100層を超えるため、長時間にわたり制御性を保障する必要がある。この膜厚に対する高い制御性が光学薄膜技術の特長である。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

- ① 補助金
- ② 特許料減免

コーティング



図1. 光学薄膜フィルタ(中央)とフィルタの応用先

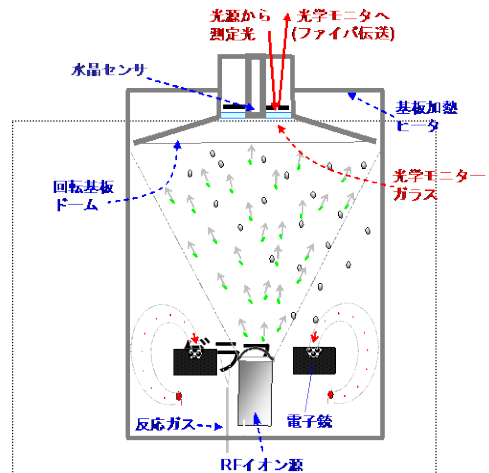


図2. 光学薄膜製造装置(左)と概要図(右)